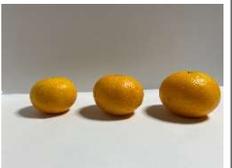


サニナビ 北九州



北九州市保健所
東部生活衛生課
広域食品指導係
小倉北区西港町 94-9
TEL 093-583-2048
FAX 093-583-2044

令和4年度給食施設立入調査での指摘事項について

当係の業務の1つに市内全域の給食施設立入調査があります。今年度も残りわずかというところで、令和4年度の指摘で多かったものを振り返っていきます。

〈書類関係〉

○毎日の健康確認と記録

日々の健康管理に加え、作業前後に健康チェックを行い、記録することは、食中毒防止の観点から非常に重要です。記載漏れが見られることがありましたので、作業前後の確実な記載を意識するようにしてください。

○温度計の校正

温度計は使い続けると数値がずれてくる場合があります。日々の調理で中心温度を測定していても、温度計が故障していると加熱がきちんとなされているか確認することができません。最低でも月に1回は校正し、記録を残すようにしましょう。

※温度計の校正方法

- ①沸騰したお湯の温度測定を行い、100℃付近を示すか確認する。(誤差は±1℃以内であれば可)
- ②氷水の温度測定を行い、0℃付近を示すか確認する。(誤差は±1℃以内であれば可)

③結果を記録する。数値は左記記録例のように実測値で小数第一位の値までを記入する。



記録例

○月○日
中心温度計校正
No1: 100.2℃ 0.5℃
No2: 99.7℃ 0.3℃

〈施設関係〉

○ほこりが溜まっているところの清掃(フード内、エアコンフィルター、スプリングの傘、風の当たる部分、天井UVランプ、換気扇等)

ほこりは異物混入や昆虫発生の原因となります。特に室内の上部で、普段目がいけないところに溜まっていると感じます。定期的に清掃し、ほこりを除去するようにしましょう。



○紫外線消毒保管庫の紫外線ランプの次回交換時期の把握(明示)

調理器具の殺菌で紫外線消毒保管庫を使用している施設が多いのですが、紫外線ランプには効果が持続するための寿命があります。そのため、紫外線ランプの交換時期を把握するとともに、交換した際は、次回の交換時期を左の写真例のように明示するようにしましょう。

紫外線ランプの寿命が過ぎると、点灯していても、殺菌効果が本来の7割以下まで減少します。点灯しているから大丈夫ではなく、寿命がきたらすぐ交換するようにしてください。

寿命の計算方法は下記のとおりです。

新菌灯期限 H29年7月~H29年12月末

(寿命の計算方法)
ランプの寿命 < 3000~5000 > (時間)
寿命(日数) = $\frac{\text{ランプの寿命}}{\text{1日の使用時間(時間)}}$

市内小学校給食米飯の異物混入について

令和5年2月、市内小学校に納入された給食用米飯から金属異物である1.3cm程度のワッシャーが見つかりました。米飯製造で使用する機械の一部であると思われる。幸い児童が食べる前に発見し、怪我等の被害はありませんでしたが、金属異物は気づかずに食べてしまうと重大な健康被害をもたらす可能性があります。再度調理に使用する機械や器具の点検を改めてお願いいたします。金属異物の対策については、今年度のサニナビ北九州バックナンバー9月号にも詳しく掲載しておりますので、そちらも併せてご覧下さい。

ノロウイルスが流行しています！

ノロウイルスは特に冬場に流行します。2月に入ってから全国的に給食施設や飲食店でノロウイルスによる食中毒が発生しています。基本となる手洗いや施設内の消毒、加熱による殺菌をお願いいたします。今回は、ノロウイルスの感染が疑われる人の嘔吐物処理手順について紹介していきたいと思っております。

〈準備するもの〉

- ①作業者は使い捨ての手袋、ガウン、履物、マスクを着用し、嘔吐物をペーパータオルで外側から内側に向かうように拭き取ります。ウイルスを広げないように、作業中は他の人が近寄らないようにしましょう。
- ②床の消毒を行います。消毒液を浸したペーパータオルで拭きます。あるいは床にペーパータオルを広げ、その上に消毒液をまんべんなくかけます。10分程度そのままにした後に水拭きします。使い捨ての手袋やガウン、マスク、ペーパータオルはゴミ袋に入れ、密閉しましょう。
- ③作業後は念入りに手洗いをしましょう。また、消毒液を使用した場所はしっかりと換気をするようにしてください。

編集後記

寒気のピークを過ぎつつあり、少しずつ春の陽気を感じさせる気候となっておりますね。
今月の写真は「みかん」です。

